

(8) 平成29年度 事業計画書

平成29年4月1日より平成30年3月31日まで

近年、発酵乳・乳酸菌飲料市場は、消費者の健康志向に支えられ順調に拡大してきた。平成29年度においても、乳酸菌の持つ直接的な保健効果についての研究の進展、機能性表示食品制度の活用等により一層の発展が期待される。

協会としては、発酵乳・乳酸菌飲料業界のさらなる発展に寄与するため、平成29年度は、①食品安全の推進、②経営及び流通の合理化、③知識の普及・消費の増進を重点課題とし、定款に掲げる下記事業を進める。

1. 衛生及び品質の向上に関する事業

(1) 行政情報の収集・提供

ア. 食品衛生関連

HACCP衛生管理の制度化に関連した食品衛生法改正の動き、新しいタイプの病原微生物による食中毒の情報など食品安全情報を速やかに提供する。

イ. 食品表示関連

加工食品の原料原産地表示に関する情報を適時提供する。

(2) 人材育成

品質管理・検査担当者を対象として、乳酸菌に関する知識の向上、ビフィズス菌等の検査技術の向上を目的とした研修会を開催する。

2. 製造技術・製造施設の改善並びに経営・流通の合理化に関する事業

(1) 会員企業の経営理念、事業展開、今後の戦略などを紹介する。

(2) 発酵乳・乳酸菌飲料の製造機器メーカーにおける最新の製造システムを紹介する。

3. 知識の普及・消費の増進に関する事業

(1) 機関紙である「乳酸菌ニュース」及び「はつらつファミリー」を刊行、また、協会ホームページを活用し、乳酸菌や健康増進に関する最新情報を会員、消費者、行政担当者等に提供する。

(主な情報)

- ア. 乳酸菌に関する学術情報及び食のトレンド
- イ. 健康に関する情報
- ウ. 関係省庁の最近の動向

(2) その他

会員、消費者、マスコミ等から日常的に寄せられる発酵乳・乳酸菌飲料に関する様々な問い合わせに対応するとともに、消費者団体からの講演依頼にも積極的に取り組む。

4. 情報・資料の収集・紹介に関する事業

(1) 統計情報

農林水産省統計、(一社)食品需給研究センター統計、総務省家計調査等による発酵乳・乳酸菌飲料の生産量、都市別1世帯当たりの支出金額等を紹介する。

(2) 諸外国の動向

- ① I D Fワールドデイリーサミットに協会関係者を派遣して各国における発酵乳・乳酸菌飲料の動向を調査する。
- ② 畜産物輸出促進協議会による近隣新興国における市場調査に参加し、現地における発酵乳・乳酸菌飲料の製造・販売の実態、輸入乳製品の販売状況等を調査する。

(3) 国際規格の動向

政府が主催する国内CODEX関係会議に出席し、国際規格に関する情報を収集・紹介する。

5. その他・本会の目的達成に必要な事業

(1) 発酵乳・乳酸菌飲料の製造実態調査の実施

近年の発酵乳・乳酸菌飲料の製造実態、H A C C Pの導入実態等を把握するため全国規模の調査を行う。(新規)

(2) 環境問題への啓発活動

紙製容器包装リサイクル推進協議会、プラスチック容器包装リサイクル推進協議会等の3R関係団体が実施する展示会への協力など容器包装の環境問題への啓発活動に参加する。

(3) 新会員の勧誘

非会員に対して、当協会が主催する各種セミナー及び研修会への参加を呼びかけるとともに様々な機会をとらえて協会・協議会への加入を勧める。

以 上